



手洗いと 水分補給で 身を守り

第5回健康のため水を飲もう川柳
最優秀作品

高橋ゆき子（宮城県在住）



WATER



WASH

マスクを着用した場合、
呼吸数や体感温度が
上昇するなどの負担がかかります。
のどが渴きを感じる前に、
こまめな水分補給を心がけましょう。

健康のため水を飲もう

主催：「健康のため水を飲もう」推進委員会 後援：厚生労働省

「健康のため水を飲もう」推進運動は、全国の水道事業者および各種団体・企業のサポートにより運営されています。

健康のため水を飲もう講座

健康のため水を飲もう



～からだと水の関係～

人間のからだの約60%は水分です。例えば体重60kgの成人男性の場合、約36kg分が水分となります。

人間は1日に2.5Lの水が必要です

1日の水分摂取量

食事

1.0L

体内で作られる水

0.3L

飲み水

1.2L

2.5L

約60%
水分

1日の水分排出量

尿・便

1.6L

呼吸や汗

0.9L

2.5L

たったそれだけで?!

水分を20%失うと死亡の恐れ

5%失うと

カウカウ



脱水症状や熱中症などの症状が現れます。

10%失うと



筋肉の痙攣、循環不全などがおこります。

20%失うと



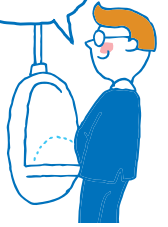
死に至ります。

のどの渴きは「脱水」の証拠



ビール10本で11本分

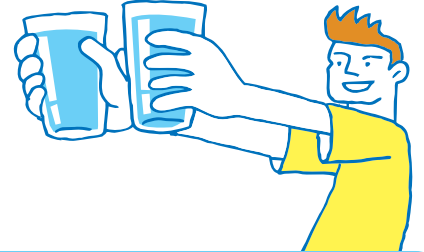
だからいっぱい出るのか!



アルコールには利尿作用があり、通常より尿の量を増やします。

あと2杯、水を飲みましょう

入浴中や就寝中はたくさん汗をかき、水分が不足しがちです。「入浴後」と「起床時」には水を飲みましょう。



熱中症の応急処置



涼しい場所へ避難し、服をゆるめよう



首、わきの下、太もものつけ根を冷やそう



水分を補給しよう



意識がない場合は無理に水を飲ませない

こんな症状の場合は大至急救急車を呼んでください!

- 意識がはっきりしないもしくは意識が無い
- 吐き気をおぼえるもしくは吐く
- 痙攣を起こしている



熱中症にならないためにこまめに水分補給をしよう!

くわしくは: [健康のため水を飲もう](#)

検索



主催:「健康のため水を飲もう」推進委員会 後援:厚生労働省

「健康のため水を飲もう」推進運動は、全国の水道事業者および各種団体・企業のサポートにより運営されています。